

河合 正雄 先生

先生のプロフィール

【出身地】

東京都中野区

【専攻】

憲法学

【近年(2~3年)の担当科目】

憲法入門、統治機構、B演習、M演習、P演習、
A演習、日本国憲法、マスメディア論(放送)

【カラオケの十八番】

孫



①初学者に向けた憲法の魅力は？

憲法は抽象的で難しい印象があるかもしれませんが、実はそれなりに身近な事柄も題材にしているため、具体的な事案と合わせて考えていくと、理解もしやすいと思います。憲法は条文こそ少ないですが守備範囲は広いので、自由に研究テーマを選びやすいと思います。

②憲法以外で学びたかった科目は？

多くの学部生と似ているとは思いますが、積極的に学びたかった科目はそこまでありませんでした。ですが、研究者として恥ずかしい思いをすることもあったため、少なくとも法哲学・国際法・行政法・民事法全般・政治学・国際政治学は学んでおくべきだったと思います。

③どのようなゼミにしたい？

緩やかにまとまりがあるゼミにしたいです。毎年ゼミの雰囲気は違いますが、報告準備・議論・懇親会の企画など、得意分野を生かした役割分担が自然にできると理想的です。

④学部生時代のこと

恋愛、サークル(スキューバダイビング)、懇親会、アルバイト、授業が中心でした。自分が恵まれた環境にあったからだと思いますが、充実した4年間でした。

⑤社会に出る上で必要なスキルは？

大学の世界しか知らないため偉そうなことは言えませんが、分け隔てなく人づきあいができること(人権を尊重する姿勢や、キサラ学長が掲げている3Ds: Diversity+Dialogue+Dignityとも親和性があるはずです)、融通が利くこと、連絡と相談をまめに行うこと、TPOを把握しつつも空気を読まないことの4点でしょうか。

⑥学生に向けて一言

仲の良い友人だけで固まらないことです。少なくともメンバーが固定されているゼミやサークルでは、全員と交流すべきです。学部時代は人生の中でも比較的自由に過ごすことができる貴重な4年間ですので、どうか有意義に過ごしてください。

★ 3・4年 河合 ゼミの実態! (2024年度ゼミ生24名)

★ 河合 先生のトリセツ

- ・優しくて穏やかな先生です!
- ・人のつながりを重視しているため、懇親会を積極的に開いてくださいます。
- ・歌が上手いです!(懇親会の二次会カラオケで聴けます!)
- ・報告時に準備不足だった場合、鋭い質問が飛んできます。しっかり準備すれば褒めてくださいます。
- ・レジュメの作成方法や論文の探し方なども丁寧に教えてくださいます。

【日々の準備、課題】

- ・担当者(グループ)はレジュメの作成 (各 Q で一人一回担当)
- ・論文要約など

【長期休暇課題】 なし

【ゼミのタイムスケジュール】

- 業務連絡 (10分程度)
- 発表と質疑応答 (70分)
- 総括 (20分)